

平成29年 4月13日
大洲河川国道事務所八幡浜工業高校生が^{ひじかわばし}肱川橋について学びます

～未来の技術者が土木工事の魅力を感じ～

国土交通省大洲河川国道事務所が整備を進めている、国道56号^{ひじかわばしきょうりょう}肱川橋橋梁架替事業（別紙1、2参照）について、八幡浜工業高校の3年生を対象とした現場見学会を開催します。見学会を通じて道路整備への理解や土木工事への興味を持っていただき、建設産業の担い手確保に繋がりたいと考えています。

【概要】

■日時：平成29年 4月14日（金）14：00～15：00（予定）

※小雨決行（荒天時は中止します。）

■場所：国道56号肱川橋架替工事現場（大洲市中村^{なかむら}）

■参加者：八幡浜工業高校機械土木工学科（3年生：10名）

■内容：橋梁の撤去状況見学

【見どころ】

普段あまり見ることができない水中部分の橋脚基礎の取壊しや大きな機械を使用しての橋梁上部の撤去が見学できます。

【記者の皆様へ】

取材を希望される記者の方は事前に下記の問い合わせ先まで連絡をお願いします。

なお、事前連絡がなくても、当日の取材は可能です。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 5地域の自立的・接続的發展に向けた「資国」産業競争強化プロジェクト】等に該当します。

【問い合わせ先】

○主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL：0893-24-5185（代）

副所長（道路）

いしはら ひろゆき
石原 弘之（内線205）

○工務第二課長

たにわき のぶあき
谷脇 信昭（内線411）



一般財団法人日本デジタル道路地図境界のデータベースを使用

この地図の作成に当たっては国土地理院長の承諾を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平26情使、第52号)

●現在の肱川橋の状況 写真①



●橋梁撤去工事の状況 写真②



●初代肱川橋
1913年 (大正2年) 完成



●初代肱川橋の橋脚
(撤去工事中 (平成29年3月))



出典：文化歴史資料館

国道56号^{ひじかわばしきょうりょうかけかえ}肱川橋橋梁架替の事業概要について

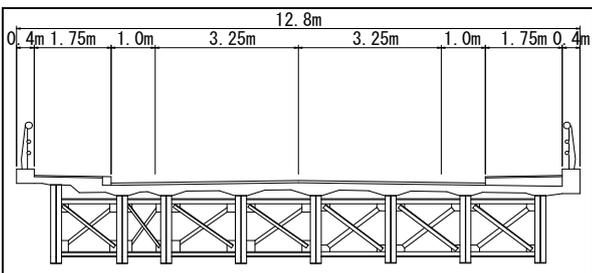
国道56号肱川橋架替事業は、第1次緊急輸送路として位置づけられた重要な路線の一部である肱川橋の地震時耐久性不足の解消や河積阻害等の治水上の問題の解消、自歩道幅員の確保による通行の安全を確保する事業です。



■ 新しい肱川橋のイメージ ■



■ 現在の肱川橋の幅員構成 ■



■ 新しい肱川橋の幅員構成 ■

